JCI AKITA

AKITA JC NEWS

2026 AKITA JUNIOR CHAMBER INC.32

8・9月合併号

壮士変

~Try for the future~

◆8月例会を終えて
人間力醸成委員会　委員／廣海愛果
2026年8月22日（土）、秋田市の総社神社にて秋田青年会議所8月例会を開催いたしました。
本例会では、「志を同じくする仲間と、機運を高めよう」をテーマに、セレモニーを通してこれまでの活動を振り返るとともに、今後の活動に向けてメンバー一人ひとりが地域に対してどのような想いを持ち行動をしていくのか、意識を新たにする機会となりました。
個人としては正会員となって初めて経験する、所属委員会が担当する例会ということもあり、これまでとは違った緊張感を持って例会に臨みました。セレモニーでは、JCI Creedを読む機会をいただき、秋田青年会議所の一員としての自覚と責任を改めて感じる貴重な経験となりました。
今回の例会で感じた責任や学びを次回以降のJC活動・運動へとつなげ、メンバー一人ひとりが主体的に行動し、地域の課題や魅力に向き合いながら、より良い「あきたの未来」に向けて活動してまいります。

◆9月例会を終えて
事務・財政局　次長／陶　祐輔
2026年9月9日（水）、秋田市文化創造館2階スタジオBにて、「We BelieveをWe Doへ ～セレモニーを行動に結びつけよう～」をテーマに9月例会を開催いたしました。
本例会は、JCIクリード・ミッション・ビジョンを通じて、メンバーが青年会議所で活動・運動する意義や目的を見出すことを目的として実施いたしました。
当日は、公益社団法人日本青年会議所東北地区協議会　荒生会長を講師にお迎えし、セレモニーを通じて青年会議所の理念について深く学ぶ講演をいただきました。
講演後はワークシートに取り組み、学んだ理念を自身の活動・運動と結びつけて考える時間となりました。
青年会議所で活動・運動する意義や目的を問うアンケートでは、「自己成長が地域へもつながる」「地域をより良くできる人財を育てる」といった声が寄せられました。また、「私のI Do宣言」では、積極的な参加や地域への貢献など、今後の具体的な行動への意思が示されました。日頃のセレモニーで触れる言葉の意味を改めて考え、行動へとつなげるきっかけになったのではないかと感じております。
結びになりますが、ご講演いただいた荒生会長、例会の計画・準備・実施にご協力いただいた秋田JCメンバー、そしてご参加いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

◆9月臨時総会を終えて
総務・広報委員会 委員／渡部裕幸
9月18日（金）、「秋田市中央市民サービスセンター　センタース」にて2026年度9月臨時総会が開催されました。本総会では2027年度役員の予選（理事長候補者承認、理事候補者選任、監事候補者選任）及び2026年度事業の補正予算について審議を行いました。組織運営に関する重要な議案でしたが、すべて満場一致で可決承認されました。
審議終了後には、晴れて2027年度理事長候補者となった川尻国広君の挨拶があり、次年度へ向けての抱負や力強い決意表明を聞かせていただきました。私自身、初めて理事候補者となりましたので、2027年度は委員長として気持ちを新たに秋田青年会議所の活動に参加していきたいと感じました。
2026年も残すところ3か月となりました。本年は東北地区協議会の事務局次長及びゼミナール委員会に出向させていただいておりますので、LOMでの活動も含めて全ての活動に最後まで全力で向き合い、2027年度は最高のスタートを切れるよう励んでまいります。